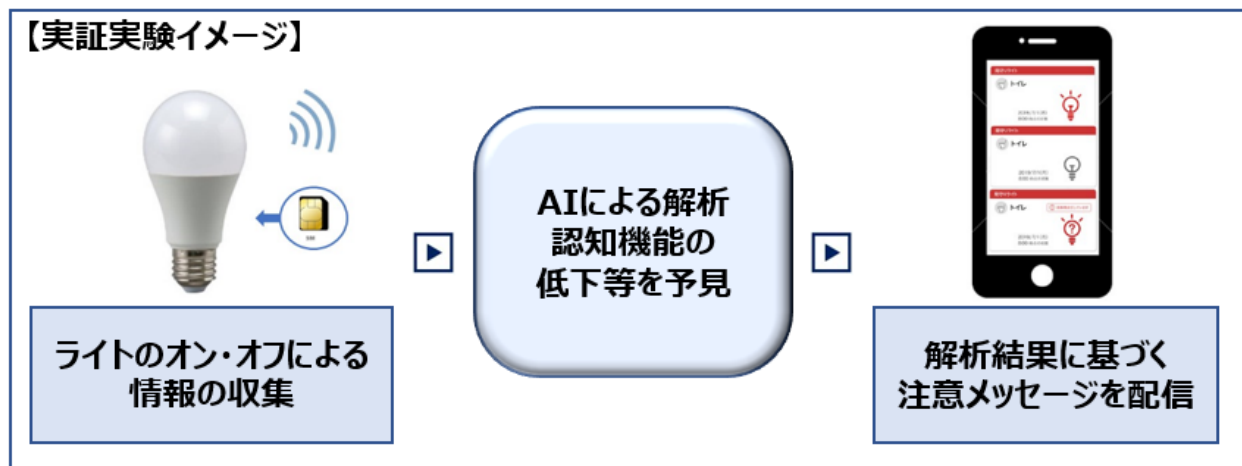


見守りライトを活用した 認知機能の低下等を予見する実証実験 ～協力者募集～



■ 実験の概要

高齢者の自宅トイレに見守りライト（SIM 付き LED 電球）を設置。

ライトのオン・オフのデータが離れて暮らす家族等のスマートフォンに送信され、確認することで見守りを行います。また、オン・オフのタイミングからAIが認知機能の低下等の兆候も予測します。

- 福山市の
実証実験まるとサポート事業として実施
- 共同研究開発者
(株)ユニマツ リタイアメント・コミュニティ
エヌ・ティ・ティレゾナント(株)
TIS(株)

■ 募集・応募について

次の要件に該当・了承し、募集期間内に応募いただいた 50 世帯に対し、先着順で協力をお願いします。

● 世帯の要件

- ・65 歳以上で、独居世帯、又は 2 人暮らしの世帯
- ・トイレを第三者の介助無しで行える

● その他の要件

- ・26 口径のソケットに対応したトイレである
- ・見守りライトの確認機能の提供は 2020 年 2 月～12 月末、AI 解析結果による注意メッセージの提供は 2020 年 7 月～12 月末である
- ・AI 解析結果による注意メッセージについて、評価アンケートに協力いただける
- ・配布する見守りライトに係る電気料金とアプリ利用に伴う通信料金は、協力者の負担とする 等

● 募集期間

2020 年 2 月 13 日（木）～28 日（金）

【応募・お問合せ】

株式会社ユニマツ リタイアメント・コミュニティ

E-mail : iot-urc@unimat-rc.co.jp 迄

